

事務事業名		社会就労センター運営事業			目標設定日	平成28年3月1日
					部・局	健康福祉部
総合計画体系	基本政策	2	支えあい健やかに暮らせる健康長寿のまちづくり		課・室	中野社会就労センター・豊田社会就労センター
	政策	03	地域が支えあう福祉体制の確立		係	
	施策	01	自立した生活の支援		内線電話	8013~8016
予算体系	会計	一般会計			実施計画	
	款	3款	民生費		未計上	
	項	1項	社会福祉費		実施期間	
	目	6目	社会就労センター費		合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）
	一般就労が困難な者	利用者の個々の能力に合った就労支援を継続して行う。
現状・課題	利用者の技能に応じた作業を提供し、作業能力の向上を図りながら就労継続支援を行う。また作業を提供するための受託業務の開拓を行い、利用者の就労確保を図る必要がある。	
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	生活保護法、障害者総合支援法、中野市社会就労センター条例
事務事業概要	一般就労が困難な障がい者及び要保護者に就労の場を提供し、作業指導、支援を通して自立助長を図る。また就労継続支援のサービスを提供する。	
平成28年度の活動指標アウトプット	活動内容	
	作業工賃支払	月平均63人

事務インプット	項目		単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	予算額	当初予算	円		31,798,000	31,762,000
補正予算		円				—
合計		円		31,798,000	31,762,000	29,623,000
決算（見込）額 A			円	24,303,774	31,762,000	—
財源内訳	国庫支出金	円				
	県支出金	円				
	市債	円				
	その他特定財源	円		24,302,934	31,762,000	29,623,000
H28は予算額	一般財源	円		840	0	0
職員数	正規職員	人		0.63	0.63	0.84
	嘱託職員	人		12.30	13.50	12.40
	人件費 B	円		30,622,230	33,203,430	32,225,640
総事業費 A+B			円	54,926,004	64,965,430	61,848,640
市民1人当たりコスト			円	1,239	1,476	1,412

成果指標 アウトカム		平成26年度	平成27年度	平成28年度
作業指導、支援した人数（月平均）	目標	63人	63人	63人
	成果	61人	59人	—
—	目標			
	成果			—
成果指標と目標値の設定理由	一般就労が困難な者に就労の場を提供することにより知識及び能力の向上につながり、自立支援が図られるため。			

平成28年度の実施方針	重点的に実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	利用者の能力に応じた受託業務の開拓を行い、積極的に就労支援を行っていく。						

